

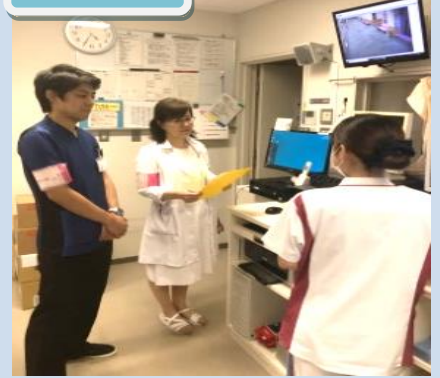
医療安全管理部門のご紹介

医療安全管理部門は、「患者さんが安心して、安全な医療を受けられる環境を整える」ことを目的に、日々活動をしています。

1 病院内では、こんな仕事をしています。

- ①現場で起きたエラーの発生について情報収集、分析をし、事故予防対策を評価します。
- ②安全に関するマニュアルや物品を見直します。
- ③現場で職員の声を聞き、安全パトロールをします。
- ④安全に関する職員研修や広報活動をしています。
- ⑤患者さん、御家族の相談に対応します。

パトロール



一次救命処置トレーニング



医師向け研修



医療に関する心配や相談は、「総合案内」にお声かけください。

2 病院外では、こんな仕事をしています。

地域で医療安全の標準化を目指すために、地域の医療機関と連携して相互評価を行っています。

- ①会議>>>> 違う病院でも、共有できる話題は豊富です。
- ②病棟訪問>> 安全を第一に考え、意見交換をしています。

相互評価では新たな発見や無駄に気付く機会となり、お互いの病院の医療安全の推進に役立ってます。



なぜ、糖尿病はこわいのか？

糖尿病は基本的には「痛くも、かゆくも」ない病気です。血糖値がかなり高くても「何にも体に異常を感じない」という人は多いです。なぜ治療するのでしょう？

三大 合併症

糖尿病の三大合併症（網膜症、腎症、神経障害）が有名です。

網膜症・・・日本人の中途失明原因の2位

腎症・・・日本人が人工透析導入になる原因の1位

神経障害・・・糖尿病患者が心筋梗塞や脳梗塞になる確率は、非糖尿病患者の3倍以上



感染症

糖尿病のコントロールが悪いほど、足や陰部など、**通常見られない場所に感染症**がおきやすくなります。



糖尿病は症状がなくとも、しっかりした治療をお勧めします！



患者さんに療養の知識を得て頂くための**糖尿病教室**を月一回行っております。医師以外にも、臨床検査技師、看護師、薬剤師、栄養士からの講話もあります。日程については当院ホームページや、別途ご案内をご覧ください！